

支援センターだより

〒780-0972 高知市中万々78 番地

高知県立高知ろう学校 相談支援部

電話 088-823-1640 FAX088-823-1752

令和3年度
第3号



朝夕と気温もぐっと下がり、肌寒く感じる季節がやってきました。8月の終わりには新型コロナウイルス感染拡大を受け、サマースクールや療育福祉センターと合同で行う西部教育相談会が中止となりました。そんな中でもオンライン会議システムを利用し、教員研修を行いました。この学びはそれぞれの授業場面で生かされることと思います。また、裏面には「秋に関することば」のプリントを作成しました。お子さんとことばの学習をするときの参考になればと思います。

教員研修について



◎令和3年度高知県教育センター共催講座「特別支援教育講座（聴覚障害教育講座）」

筑波技術大学産業技術学部 准教授 若月大輔先生をお招きし、「聴覚障害教育におけるICT 機器活用」～主体的・対話的で深い学びをめざした授業づくり～について講演いただきました。ICT を活用した先端技術導入実証研究事業として国内で採択された6地区の取組内容を紹介していただきました。また、聴覚障害のある児童生徒のためのICT 活用として情報保障の位置やアプリについて教えていただき、講演の後半には日頃授業をする中で日々悩んでいる課題について答えていただきました。

◎令和3年度特別支援学校教育課程研究集会

本校は、聴覚障害教育における「主体的・対話的で深い学び」を通した、豊かな心と学ぶ意欲の育成 ～魅力と活気のあふれる学びをつくる授業改善～をテーマに各学部で実践を積み重ねております。今年度は、本校小学部、中学部、小学校特別支援学級の実践発表を行いました。実践発表後にはグループに分かれて研究協議をし、各グループからの意見を共有しました。

◎全日本聾教育研究大会

今年度は島根県立松江ろう学校が主管校となり「子どもたちが自分らしく主体的に生きる姿を目指して」を大会主題として開催されました。昨年度と同様、今年度も指定授業や研究発表、記念講演はオンデマンド配信、研究協議はライブ配信され、高知に居ながら参加できる大会になりました。

お知らせ

障害のある子供の教育支援の手引きについて

～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～

この新たな手引きでは、障害のある子供の「教育的ニーズ」を整理するための考え方や、障害のある子供やその保護者、市町村教育委員会を始め、多様な関係者が多角的、客観的に参画しながら就学を始めとする必要な支援を行う際の基本的な考え方を記載しています。（文部科学省HPより抜粋）

また、関係する皆様に優先的に読んでいただきたい項目一覧として、「学級担任・担当のみなさまへ」という項目が書かれておりますので参考にしてください。

秋に関することば

- 秋の漢字が入っている言葉の読みを書いてみよう。

()

秋晴れ

()

秋分の日

()

秋桜

()

秋雨前線

- 暑かった夏が終わり、朝夕と涼しく感じられるようになると秋の訪れです。過ごしやすい気候になり、様々なことに集中して取り組める季節になりました。「〇〇の秋」という言い方を聞いたことがあると思います。イラストに当てはまる言葉を下の□の中から選んで書き入れましょう。

			
の秋	の秋	の秋	の秋

げいじゆつ 芸術
どくしょ 読書
スポーツ
しょくよく 食欲

- みなさんにとって「〇〇の秋」と聞くとどんなことを思い浮かべますか？次の表にこの秋取り組みたいことを考え、その理由も書いてみましょう。また友達や家族、先生と話してみましょう。

〇〇の秋	
理由	